

(様式例第1号の1)

農地法第3条の規定による許可申請書

令和 年 月 日

大石田町農業委員会会長 殿

下記農地（採草放牧地）の（に） を移転（設定（期間 年間））したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

当事者	住所	職業	年齢	氏名	印
譲渡人 (貸し人)					
譲受人 (借り人)					

記

1 許可を受けようとする土地の所在等（土地の登記事項証明書を添付してください。）

所在			地目		面積(m ²)	対価、賃料等の額(円) (10a当たりの額)	所有者の氏名又は名称 現所有者の氏名又は名称 (登記簿と異なる場合)	所有権以外の使用収益権が設定されている場合	
市町村	大字	字	地番	登記簿				現況	権利の種類、内容
						(/10a)			
						(/10a)			
						(/10a)			
						(/10a)			
						(/10a)			

2 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

双方の合意	コード
-------	-----

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

権利を設定又は移転しようとする時期	令和 年 月 日
土地の引き渡しを受けようとする時期	令和 年 月 日
契約期間等	年間

指 令 書

指 令
第 号

上記1の土地に係る上記申請者からの申請を許可する。

令和 年 月 日

大石田町農業委員会
会 長

印

(記載事項)

- 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）自署する場合には、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄付行為の写しを添付（独立行政法人及び地方公共団体を除く。）してください。
- 競売、民事調停等による単独行為での権利の設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付してください。
- 記の3は、権利を設定又は移転しようとする時期、土地の引き渡しを受けようとする時期、契約時期等を記載してください。また、水田裏作の目的に供するための権利を設定しようとする場合は、水田裏作として耕作する期間の始期及び終期並びに当該水田の表作及び裏作の作付に係る事業の概要を併せて記載してください。

農地法第3条の規定による許可申請書（別添）

I 一般申請記載事項

〈農地法第3条第2項第1号関係〉

1-1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

所有地	農地面積 (㎡)	田			畑			樹園地			採草放牧地面積 (㎡)
自作地											
貸付地											
所有地以外 の土地	農地面積 (㎡)	田			畑			樹園地			採草放牧地面積 (㎡)
借入地											
貸付地											
非耕作地	所在・地番	地目		面積 (㎡)	状況・理由						
		登記簿	現況								
非耕作地											

(記載事項)

- 1 「自作地」、「貸付地」及び「借入地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されているものの面積を記載してください。なお、「所有地以外の土地」欄の「貸付地」は、農地法第3条第2項第6号の括弧書きに該当する土地です。
- 2 「非耕作地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されていないものについて、筆ごとに面積等を記載するとともに、その状況・理由として、「～であることから条件不利地である」、「賃借人〇〇が〇年間耕作を放棄している」、「～のため〇年間休耕中である」等耕作又は養畜の事業に供することができない旨を詳細に記載してください。

1-2 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付（予定）作物、作物別の作付面積

作付（予定）作物	田		畑		樹園地			採草放牧地
権利取得後の面積 (㎡)								

(2) 大農機具又は家畜

確保しているもの	所有 リース	トラクター	田植機	コンバイン						
		導入予定のもの (資金繰りについて)	所有 リース							

(記載事項)

- 1 「大農機具とは、トラクター、耕運機、自走式の田植機、コンバイン等です。「家畜」とは、牛、豚、鶏等です。
- 2 導入予定のものについては、自己資金、金融機関からの借入れ（融資を受けられることが確実なものに限る。）等資金繰りについても記載してください。

(3) 農作業に従事する者

① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況
農作業歴 _____ 年、農業技術修学歴 _____ 年、その他 (_____)

② 世帯員等その他 常時雇用している 労働力 (人)	現在 : _____ (農作業経験の状況 : _____)
	増員予定 : _____ (農作業経験の状況 : _____)
③ 臨時雇用労働力 (年間延人数)	現在 : _____ (農作業経験の状況 : _____)
	増員予定 : _____ (農作業経験の状況 : _____)

④ ①～③の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

(平均 (通作) 距離 : _____ km) (所要時間 : _____ 時間)

〈農地法第3条第2項第2号関係〉 (権利を取得しようとする者が農業生産法人である場合のみ記載してください。)

2 その法人の構成員等の状況 (別紙に記載し、添付してください。)

〈農地法第3条第2項第3号関係〉

3 信託契約の内容 (信託の引受けにより権利が取得される場合のみ記載してください。)

--

〈農地法第3条第2項第4号関係〉

4 権利を取得しようとする者又はその世帯員等のその行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況

(「世帯員等」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。)

農作業に従事する者の氏名	年齢	主たる職業	権利取得者との関係 (本人又は世帯員等)	農作業への 年間従事日数	備 考

(「農作業に常時従事する期間」とは、その期間、必要な農作業 (耕うん、播種、施肥、刈取り等) にいつでも従事できる状態にあることをいいます。)